

そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 4

2021年7月8日発行



7月の聖句『わたしは世の光である』(新約聖書 ヨハネによる福音書8章12節)

イエスは再び言われた。

「わたしは世の光である。

わたしに従う者は暗闇の中を歩かず、命の光を持つ。」

(ヨハネによる福音書8:12)

私の大好きな子供のための聖歌があります。

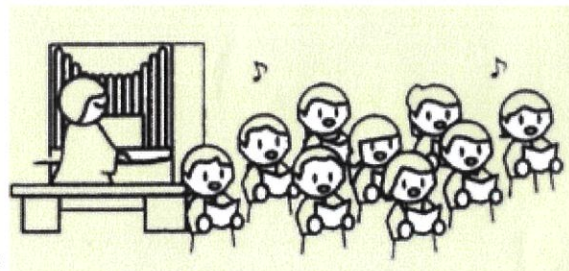
「神さまの愛は沁みとおる。…陽のひかりのように…」

作詞はカトリックの佐久間神父。

被造物、すべてに、神への賛美を呼びかける詩編をパラフレーズした美しい日本語の作品です。

歌の力は、何度も何度もくりかえし、口ずさむことによって、その言葉がこころの深みにおいて泉のように、悩み多い私たちを慰め力づけてくれるところにあるでしょう。幼い頃に覚えた聖歌は、その人の人生を、その深みにおいて支え続けます。陽の光のように。

(チャプレン いけだとおる)



7月6日(水)七夕まつり☆

かわいいお願いが集まりました。

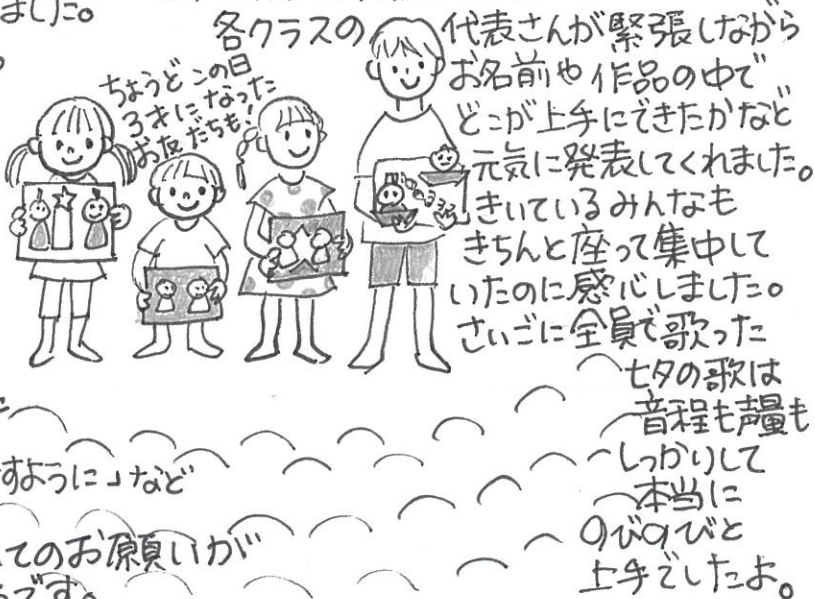
朝、みんな張り切って短冊を手にホールへ走り来ました。

たくさんのお願い事がかわいい字で書かれています。



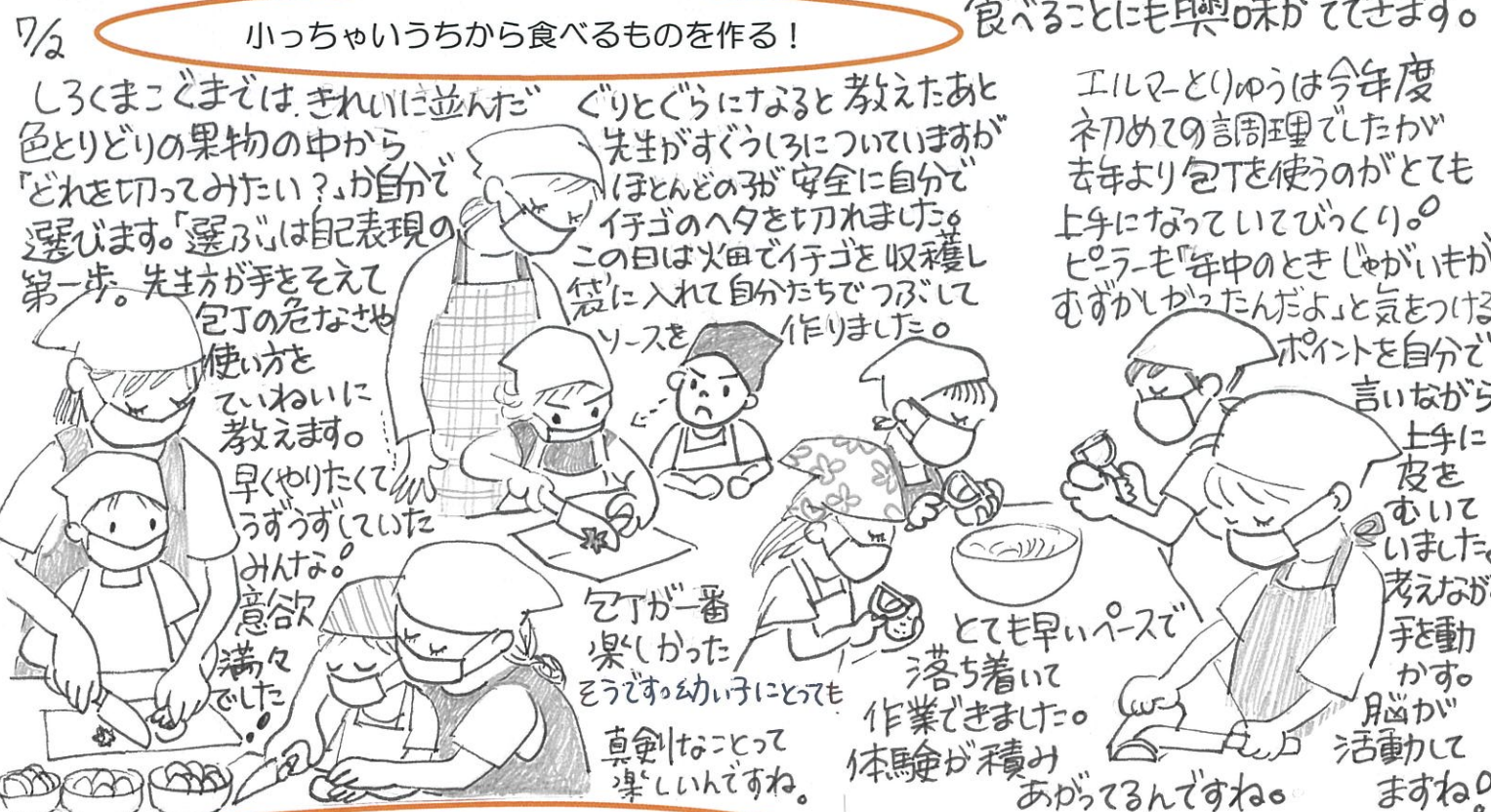
「さかあがりができますように」
 「くわがたいっぱいつかまえるぞ」
 「まほうつかいになりたい」などの
 かわいい夢の他に「じいトラクター
 のせてもらいたい」
 「パパと寝台特急で
 お泊まりしたい」
 「旭川のおばあちゃんちに
 いけますように」
 「わぞくみんなでいられますように」など
 コロナでがまんしている
 家族でのお出かけについてのお願いが
 たくさんあったようです。

お祭りでは 暗幕でいつもとちがうムードの中
 ブラックライトで光るパネルシアターや、
 七夕制作の発表もありました。



各クラスの代表さんが緊張しながら
 お名前や作品の中で
 どーが上手にできたかなと
 元気に発表してくれました。
 きいているみんなも
 きちんと座って集中して
 いたのに感じました。
 さいごに全員で歌った
 七夕の歌は
 音程も量も
 しっかりして
 本当に
 のびのびと
 上手でしたよ。

園では昔から言理保育を大事にしてきました。2歳の子もお料理大好き! 皆でやるから
 食べることに興味が出てきます。



小さいうちから食べるものを作る!
 しろくまごまでは、きれいに並んだぐりとぐらにするよと教えたあと
 色とりどりの果物の中から「どれを切りたい?」が自分で
 選びます。「選ぶ」は自己表現の
 第一歩。先生方が手をそえて
 包丁の危なさを
 使い方を
 いねいに
 教えます。
 早くやれたくて
 うずうずしていた
 みんな。
 意欲
 満々
 でした。
 包丁が一番
 楽しかった
 そうです。幼い子にとっても
 真剣なこころで
 楽しんでいますね。
 エルマ-とりゆは今年度
 初めてと言理でしたが
 去年より包丁を使うのがとても
 上手になつていてびっくり。
 ヒーローも「年中のときじゃがいが
 むずかかったんだよ」と気をつける
 ポイントを自分で
 言いながら
 上手に
 皮を
 むいて
 いました。
 考えながら
 手を動
 かす。
 脳が
 活動して
 ますね!
 この日は火でイテゴを収穫し
 袋に入れて自分たちでつぶして
 ソースを作りました。
 とても早いペースで
 落ち着いて
 作業できました。
 体験が積み
 あがってるんですね。

泥んこで体の中の元気が覚醒!!



同じく7/2の
 ことあき。雨のあとで森のコンディションが悪かったのでネイヤラんどもやめ、
 園庭での水遊びに変更しました。水遊びも2回延期月に
 なつていたのでみんなは大喜びです。
 こいつは
 (自由遊び)
 どの子も
 ショッ
 とならない子も
 泥水の
 感触で
 覚醒!
 (ほとんどの子が
 汚れるのを
 気にしないで
 積極的に
 遊んでいました。
 今だけの本当に貴重な体験が
 できました。)

*泥は精製して不純物を取り除いた赤土に雑菌のない深層の井戸水を混ぜています。遊んだ後、すぐ排水し日光消毒しています。

喉つまりに注意!
 6月22日、ジャーナリストの猪熊弘子先生が聖十字を訪ねてくれました。厚真町の二つのこども園の園庭づくりのため、PCR検査をして来道した折りです。猪熊先生は保育施設での事故についての専門家、うちの園庭が昔のランドタイプに比べてけがが激減した話を取材しに来たのです。私たちも学ぼうと、保育の事故で最も多い喉つまりについてお聞きしました。3~5歳でもミニトマトやぶどうが喉にすっぽりはまって窒息してしまう事故が毎年あります。昔よりも「噛む」「皮から実を出す」ことができなくなっているという事ですので、食べ慣れていない子には半分に切ってあげた方が良さそうです。園庭でもミニトマトやぶどうがたくさんできるので、注意深く見ていこうと思います。ショックだったのは節分の大豆を気道に詰らせた死亡事故の話でした。煎り大豆が気道の中で水分を含んで出せなくなったという事です。節分の豆選びが難しくなりそうです。